



**3-⑪**

**障がい者スポーツ推進事業**

障がい福祉課  
スポーツ振興課

事業費（計画額）

2,289万円

概要

障がい者のスポーツ推進を図るため、本市スポーツ施設における環境整備や障がい者スポーツ大会の誘致等を通じて、障がい者のスポーツ人口の増大と競技力の向上に取り組むとともに、パラアスリートと子どもの交流を主軸に心のバリアフリーの醸成に努めます。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
中国・四国障がい者陸上競技大会の開催 種目別競技大会の開催 ジャパンパラ陸上競技大会の誘致 育成選手強化合宿の実施 パラスポーツ普及体験用備品購入 県内パラアスリート周知広報 屋島競技場補助競技場等整備工事 （令和元年度からの繰越し）	種目別競技大会の開催 ジャパンパラ陸上競技大会の開催 （予定） 育成選手強化合宿の実施 世界パラ事前合宿の実施（予定） パラスポーツ普及体験用備品購入	種目別競技大会の開催 育成選手強化合宿の実施 パラスポーツ普及体験用備品購入

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
障がい者スポーツの振興に関するイベント件数	22件	10件



第29回日本パラ陸上競技選手権大会と大会関連イベントの様子



**3-12**  
**【特別重点】**

**東京2020オリンピック・パラリンピック関連  
事業**

スポーツ振興課

事業費(計画額)

2,875万円

概要

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、機運を盛り上げるとともに、市民のスポーツに対する関心や興味をより一層高めるため、事前合宿の誘致・実施を始め、オリンピック・パラリンピアンと市民との交流や聖火リレーを実施し、スポーツ人口の拡大に取り組みます。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
東京2020オリンピック・パラリンピック事前合宿の実施 オリンピック・パラリンピアン交流事業の実施 聖火リレー等の実施		

目標

目標項目	実績値(H30)	目標値(R4)
選手強化合宿及び事前合宿誘致件数(累計)	2件	6件 (R2)



東京2020台湾パラ陸上事前合宿基本合意書調印式の様子



**3-13**

**全国高校総体（2022）開催準備事業（新規）**

スポーツ振興課

事業費（計画額）

**8,091万円**

概要

令和4年に四国で開催される全国高校総体の競技を円滑に進めるため、必要となる環境を整備するなど準備を進めます。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
全国高校総体開催に伴う備品購入 高松市総合体育館床改修設計	高松市総合体育館床改修工事等	全国高校総体の開催

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
全国高校総体実施準備進捗率	—	<b>100%</b>



高松市総合体育館外観



3-14

新県立体育館建設環境整備事業

スポーツ振興課  
都市計画課  
道路管理課

事業費（計画額）  
64億5,284万円

概要

市民スポーツの振興を図るため、閉館した本市福岡町の旧県立体育館に代わり、サンポート地区で整備される新たな県立体育館について、整備主体である県と協議・調整を行い、建設環境を整備します。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
A1街区買戻し 香川県との使用貸借契約の締結 公共下水道撤去工事 道路構造物撤去工事等 サンポート地区都市再生整備計画の検討		

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
新県立体育館建設環境整備進捗率	20%	100% (R2)



新県立体育館基本設計イメージパース



3-15

屋島活性化推進事業

観光交流課観光エリア振興室

事業費(計画額)

3億2,026万円

概要

屋島の活性化に向け、屋島の有する特性・価値を将来にわたり継承しつつ、市民を始め、広く屋島を訪れる人々に知ってもらうため、平成25年1月に策定した「屋島活性化基本構想」に基づく、具体的施策・事業を迅速かつ効果的に実施し、世界に誇れる本市のシンボルとなる屋島として再生を目指します。

また、本市への観光客の誘引を促進するため、屋島山上からの眺望を最大限に活用しながら、民間が行う活動の拠点、コンベンションの会場、多様な観光客へのガイド機能など、観光屋島の再生の核となる多機能施設として、屋島山上拠点施設の整備を進めます。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
山上拠点施設等整備 むれ源平地区多目的広場整備 屋島地域誘客促進事業の実施	山上拠点施設管理 屋島山上誘客促進事業の実施	継続実施

目標

目標項目	実績値(H30)	目標値(R4)
屋島山上入込客数	494,984人	700,000人



(設計者) SUO+Style-A 設計共同企業体

高松市屋島山上拠点施設(仮称)完成イメージ



**3 - ⑯**  
**【特別重点】**

**温泉をいかした塩江地域の観光振興事業**

観光交流課観光エリア振興室

事業費 (計画額)

10億4,902万円

概要

観光客のニーズや嗜好、環境の変化等に的確に対応し、地域の持つ魅力を向上させて塩江地域の活性化を図るため、塩江温泉郷観光活性化基本構想に基づき、温泉をいかした塩江地域の観光振興に取り組みます。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
塩江道の駅エリア 土木実施設計 用地取得 施設建築等基本設計 自然休養村センター解体設計	塩江道の駅エリア 自然休養村センター解体工事 土木・基盤整備工事 施設建築等実施設計 用地取得	塩江道の駅エリア 土木・基盤整備工事 施設建築等整備工事

目標

目標項目	実績値 (H30)	目標値 (R4)
塩江温泉郷宿泊客数	65,944 人	<b>80,000 人</b>



塩江温泉郷

**3-17**

**誘客促進事業**

観光交流課

事業費(計画額)

5億4,217万円

概要

本市への誘客を促進するため、香川県と連携し、高松空港への直行便が就航している台北、上海、ソウル、香港などを対象に観光キャンペーンなどを実施するほか、多言語対応可能な観光案内所の運営や、クルーズ客船等の誘致・受入事業を行います。

また、高松市、岡山市、広島市、松山市の4市で構成する「瀬戸内4県都市長会」で観光客誘致事業を実施するとともに、(公財)高松観光コンベンション・ビューローへ補助金を交付し、国内、海外からの観光客の本市での滞在の促進に取り組みます。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
ビジット香川誘客重点促進事業の実施 国内線(成田線)誘客促進事業の実施 外国人観光客受入拠点の運営 クルーズ客船の誘致・受入 瀬戸内4県都市長会に係る事業 観光客誘致に係る(公財)高松観光コンベンション・ビューローへの支援	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値(H30)	目標値(R4)
観光関連施設等利用者数	660万人	690万人



クルーズ客船の誘致・受入事業



**3-18**  
**【特別重点】**

**移住・定住促進事業**

政策課移住・定住促進室

事業費（計画額）

1億4,065万円

概要

本市への移住・定住人口の増加を図るため、市民や企業・団体等からなる「たかまつ移住応援隊」との連携による情報発信や相談対応などを始め、「起業・就業（仕事）のしやすさ」、「生活のしやすさ」、「子育てのしやすさ」といった本市の特性や強みを生かした各種の移住・定住促進方策に取り組みます。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
移住促進プロモーション 移住促進パンフレットの改訂 たかまつ移住応援隊によるサポート、 移住ナビ運用、首都圏交流会、 移住体験ツアー開催等 瀬戸・たかまつ移住&キャリアサポート センターの運営 移住促進のための家賃等の助成 東京圏UJIターン移住者への助成 香川県移住・定住推進協議会への参加 移住・定住支援窓口（仮称）設置 検討 関係人口創出事業（仮称）庁内 PJチームの設置・検討	移住促進プロモーション たかまつ移住応援隊によるサポート、 移住ナビ運用、首都圏交流会、 移住体験ツアー開催等 瀬戸・たかまつ移住&キャリアサポート センターの運営 移住促進のための家賃等の助成 東京圏UJIターン移住者への助成 香川県移住・定住推進協議会への参加 移住・定住支援窓口（仮称）設置 検討を踏まえた対応 関係人口創出事業（仮称）庁内 PJチームでの検討	移住促進プロモーション たかまつ移住応援隊によるサポート、 移住ナビ運用、首都圏交流会、 移住体験ツアー開催等 瀬戸・たかまつ移住&キャリアサポート センターの運営 移住促進のための家賃等の助成 東京圏UJIターン移住者への助成 香川県移住・定住推進協議会への参加 移住・定住支援窓口（仮称）設置 検討を踏まえた対応 関係人口創出事業（仮称）庁内 PJチームでの検討結果を踏まえた対 応

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
① 年間社会増（1月～12月）	① 198人	① <b>1,000人</b>
② 本市主催の移住・定住促進のためのイベント等への参加者数	② 147人	② <b>230人</b>



移住フェアでの相談対応の様子



**3 - 19**

**生涯活躍のまちづくり推進事業**

政策課移住・定住促進室

事業費（計画額）

46万円

概要

中高年齢者の希望に応じた暮らしの実現や地域住民の多世代交流を促進するため、移住者を含めた地域住民が主体となり本市の特性や強みを生かした地域づくりを目指す、「生涯活躍のまち」の理念を反映したまちづくりを推進します。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
「高松版生涯活躍のまち構想」に基づく事業の実施 ワークショップの開催（2地区×4回） 取組内容の報告（前年度ワークショップ開催地区）	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
① 50代及び60代の市民における「住みやすさ」に対する市民満足度	① 85.9%	① <b>90.4%</b>
② コミュニティプランに生涯活躍のまちの考え方を盛り込んだ地区	② —	② <b>8地区</b>



高松版生涯活躍のまちづくりワークショップ（仏生山地区）の様子



3 - 20

政策コンテスト開催事業

政策課

事業費（計画額）

600万円

概要

本市の将来を支える若者のアイデアを本市の政策に取り入れるとともに、若者の地元への愛着を深め、地元への定着につなげるため、政策コンテストを開催します。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
政策コンテストの開催 前年度の政策コンテストの内容を踏まえた対応	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
コンテスト参加者アンケートによる愛着が高まったとする割合	92.3%	95.0%



コンテストの様子

